

スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ) を持ち込まない！

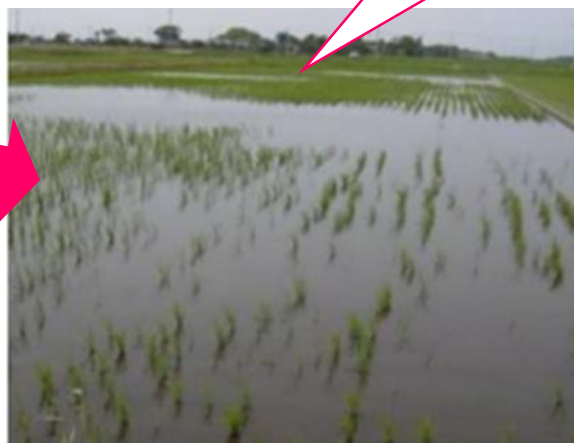
一度侵入・まん延すると根絶は困難！

- 南米原産の湛水に生息する巻き貝の一種で生育初期の稲等を加害します。
- 繁殖力が高く、年間産卵数は3,000個以上になります。
- 土中で越冬。近年は暖冬により越冬リスクが高まっています。
- 乾燥に強く、水がなくても半年以上生存が可能です。

食害により
欠株が発生



水上の植物体や
水路の外壁に産卵



出典：農林水産省 HP より

令和4年時には35府県まで分布域が拡大

【R2年の発生状況】

(発生:31府県)

■:発生
□:未発生

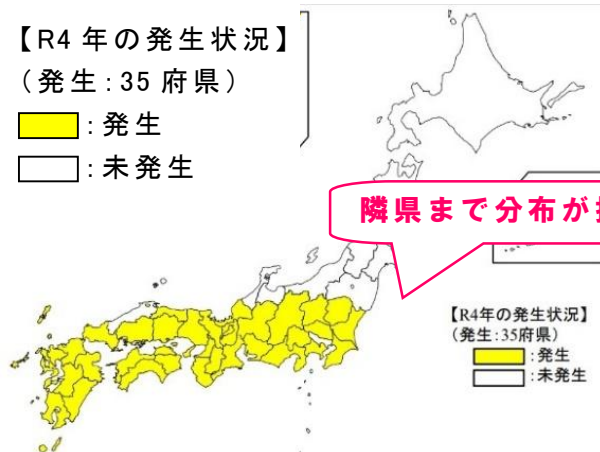


分布が北上

【R4年の発生状況】

(発生:35府県)

■:発生
□:未発生



隣県まで分布が拡大

出典：農林水産省 HP より

持ち込まないことが最大のポイント

- 本種が未発生地域に侵入する要因は、除草を目的とした放飼や、農機具に付着した泥の中に混じって持ち込まれるなど、人為的なものがほとんどです。
- 「新潟県総合防除計画」に、本種を目的の如何に関わらず持ち込まないことなどを「遵守事項」として定めています。
- 正当な理由なく遵守事項に即した防除を実施しない場合は、30万円以下の過料に処される場合があります。



新潟県
総合防除計画
リンク

疑わしい貝や卵塊
を見つけたら、
最寄りの地域振興
局または病害虫防
除所へご連絡を

窓口

新潟県農林水産部農産園芸課 025-280-5296

